

年 頭 所 感

学生諸君。君が素晴らしい人生を送るために。

株式会社棚澤八光社 社長 棚 澤 肇

明けましておめでとうございます。

私は、あと2年と数か月で還暦です。

私は、若い時、どうすれば幸せになれるのかと思っていました。怠け者が幸そうにしていたり、悪人が偉そうにし、正直で真面目に働いている人が軽んじられているのが許せませんでした。世の中は不公平で、神も仏もないものだと思っていました。

今、私は、「世の中は公平にできている」と思うようになりました。

我々は、数十年と言う長い人生の中で、幸せを維持したいと思っています。

しかし、経済も政治も社会常識も変化があって当たり前です。まさかと言う災難や幸運もあって当たり前です。まずは、そのような大変化は、人生の中では何度もあると覚悟することです。そして、そういう大変化をのりこえ、繁栄を続けるためには、人格が円満で正直な働き者が、時代遅れにならないように常に努力し続ける以外にないと確信するようになりました。

大学入学がゴールではなく、通過点であるように、就職も、結婚も、立派な役職も、すべてがゴールではなく通過点です。

30歳と言えば、学生諸君から見るとものすごい年寄りに見えることでしょう。しかし、30歳どころか50歳を過ぎても、想像以上の幸せに有頂天になって、傲慢になり、それまでの努力の結果得た幸せをすべて失う人をたくさん見てきました。

「何歳になっても、新しいことを拒まず、真面目に一生懸命働く。明るく元気な心。言葉も表情も心もすべて健全で前向き、人を活かす、チャンスを活かす。どんなことでも速く正確にする。不幸にあってもへこたれず、幸せにあっても緩まない」これこそが人生を幸せに生きるコツです。こういうことを言うと、「正直で勤勉な人が幸せになっていない実例を知っている」という人がいます。

そのとおりです。正直で勤勉であっても幸せになれない人がいます。そういう人には共通点があります。それは、マイナス思考・マイナス言葉・陰気な顔・時代遅れ・ルーズ・裏の顔がある。そういう人だから努力しても報われないのです。仕事さえしっかりしていたら、私生活はルーズでもいいだろうと思うかもしれませんが。残念ながら世の中はそんなに甘くありません。我々は全員、人生をかけて幸せになろうとしているのです。脇の甘い人にはそれなりの人生しか手に入らないものです。

世の中には、夜遊びばかりしている人がいます。そういう人はそれにふさわしい人生となります。また、本人は知恵を出したつもりでも周囲からは「策士 策に溺れる」と言われている人もいます。その場合も、その通りの人生になって行くものです。

神仏にすがったり、占いに凝って幸せになる人はいません。皆さんが、自らの努力と知恵と判断力で素晴らしい人生を切り開いていかれることを祈ります。